

講演会『多様な子どもたちの発達支援』開催要項

- 1 目 的 近年，保育現場で発達障害（自閉症スペクトラム障害等）のある児童の入園が増えており，発達障害のある児童の保育が課題となっています。
発達障害の特性等を理解することにより，発達障害のある児童の保育のあり方と必要な支援について考える機会とします。
- 2 演 題 『多様な子どもたちの発達支援 ー保育現場でできることー』
- 3 主 催 社会福祉法人吉敷愛児園
- 4 共 催 スクラム山口*
*山口市において発達障害児者の支援に携わる関係機関の連携事業体です
- 5 開催日時 平成30年2月3日（土）10時00分より12時00分（受付9:30～）
- 6 開催場所 ニューメディアプラザ山口 多目的ホール
（〒753-0077 山口市熊野町1-10 Tel083-921-1125）
- 7 講 師 一般社団法人 チャイルドフード・ラボ 代表理事 藤原里美 氏
- 8 参加対象 発達障害（自閉症スペクトラム障害など）のある子どもの支援に携わっている方や家族の方，その他，発達障害の支援に関心のある方
- 9 参加定員 150名
- 10 参加費 無料
- 11 申込期限 平成30年1月29日（月）
- 12 申 込 先
〒753-0054 山口市富田原町1-50
社会福祉法人吉敷愛児園 子ども発達支援センター愛
担当 濱，川上
Tel 083-933-1070 Fax 083-922-6570
E-mail ai_yamaguchi@gamma.ocn.ne.jp

講師紹介

藤原里美（ふじわら さとみ）さん



○主な役職

一般社団法人 チャイルドフード・ラボ 代表理事
明星大学非常勤講師

○プロフィール

公立保育園勤務時に自閉症児の担当になったことをきっかけに、発達障害の支援について学び始める。

その後、都立梅ヶ丘病院（児童精神科）、母子保健院（乳児院）、都立小児総合医療センターの勤務を経て、チャイルドフード・ラボを設立する。

この間、明星大学大学院で学び、教育学修士、自閉症スペクトラム支援士、臨床発達心理士などの資格を取得。

○主な講演先

日本保育協会・障害児保育担当者研修会、北海道通園センター連絡協議会、東京都及び神奈川県内の自治体を実施する障害児保育研修会、特別支援教育研修会の講師多数 など

○主な著書

「多様な子どもたちの発達支援 ―なぜこの行動？なぜこの対応？理解できる10の視点―」学研，2015年

「多様な子どもたちの発達支援 ―園内研修ガイド（CD-ROM付き）―」学研，2015年

「はじめての療育 ―発達障害の子どもとの上手なかかわり方―」学研，2015年